

光星 八戸下し3位



青森県高校IH
第70回青森県高校スケート選手権アイスホッケー競技第4日は16日、テクニカルアイスパーク八戸で3位決

定戦1試合を実施し、八学光星が6-3で八戸に勝利した。八学光星は試合開始早々滝川裕貴が先取点を含む連続ゴールを決めると勢いに

乗って主導権を握った。その後も着々と加点。第2、第3ピリオドでキルブレーの間に八戸に計3点を奪われたものの、リードを守り切った。

【八学光星―八戸】第2ピリオド11分39秒、黄色のユニホームの八学光星は、滝川裕貴のゴールで5-1とリードを広げる。テクニカルアイスパーク八戸

最終日17日は、同会場で決勝戦の八戸商―工大一を行う。午後6時試合開始。

(瀬戸麻理乃)

▽3位決定戦
八学光星 6-3 八戸

1-2

▽得点▶滝川3、山根、工藤、上村(光) 千曳、長谷部、伊藤(八) 補点▶坂本、柳、工藤2、中川原、滝川(光) 千曳2、近田、上野(八)

先取点で活気づく

○：試合開始早々の先取点が八学光星を活気づけた。「自分が決めてチームに余裕を持たせたい」と得点を狙っていた滝川裕貴。第1ピリオド2分23秒、足元に来たバックをゴールの右サイドへ放った。すぐさま追加点を挙げるなど、この試合3得点の活躍。勢いづいたチームは合計6得点で勝利を手にした。

「昨シーズンまでは初戦敗退も多かったが、3位という結果を出せて良かった」と滝川。「インターハイでも勝てるように頑張りたい」と意気込んだ。